

衛 研 第 3 - 5 号
平成28年 5月 9日

感染症発生動向調査事業
各 関 係 機 関 の 長 様

埼玉県衛生研究所長

感染症発生動向調査事業週単位情報の送付について（通知）

このことについて、別添のとおり送付いたします。

担 当 埼玉県衛生研究所 感染症疫学情報担当
電 話 0493-59-9325
F A X 0493-59-9613
e-mail p5349952@pref.saitama.lg.jp

感染症患者発生情報（週報）

埼玉県内情報 平成 28 年 第 17 週（平成 28 年 4 月 25 日～平成 28 年 5 月 1 日）

今週の注目される疾患

全数把握対象疾患では、一類から三類感染症（二類：結核を除く）の届出はなかった。四類感染症は、デング熱 1 人の届出があった。五類感染症は、アメーバ赤痢 1 人、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 3 人、クロイツフェルト・ヤコブ病 1 人、後天性免疫不全症候群 1 人、侵襲性肺炎球菌感染症 2 人、梅毒 2 人、播種性クリプトコックス症 1 人の届出があった。

定点報告対象疾患では、**流行性耳下腺炎**(0.83 0.99：図 1)の定点当たり報告数は、前週より増加し、非流行期であった 2012～2014 年に比べ依然多い状況が続いている。保健所別では、川越市保健所を除く 15 保健所管内から報告があり、幸手(2.56 4.13)、春日部(1.20 2.80)、東松山(0.40 2.40)保健所管内で大きく増加した。**A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎**(3.19 2.95：図 2)の定点当たり報告数は、前週と比較し同水準であった。保健所別では、全保健所から報告があり、川越市(6.75)、熊谷(5.33)、東松山(4.20)保健所管内で多い状況が続いている。年齢階級別では、4～8 歳で全体の 61.1%を占めた。**インフルエンザ**(3.12 1.42：図 3)の定点当たり報告数は、前週より減少した。保健所別では、未だ全保健所から報告があり、鴻巣(2.42)、熊谷(2.00)保健所管内からの報告が多い。眼科定点報告対象疾患では、**急性出血性結膜炎** 1 人、**流行性角結膜炎** 18 人の報告があった。基幹定点報告対象疾患では、**細菌性髄膜炎** 1 人、**マイコプラズマ肺炎** 1 人、**クラミジア肺炎** 1 人、**感染性胃腸炎(ロタウイルス)** 3 人、**インフルエンザ(入院)** 1 人の報告があった。

< 全数把握対象疾患の患者情報 >

一類感染症	報告なし	
二類感染症	報告なし（結核を除く）	
三類感染症	報告なし	
四類感染症	デング熱	1 人（推定感染地域 国外）
五類感染症	アメーバ赤痢	1 人（病型 腸管アメーバ症）
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	3 人（病原体 <i>Enterobacter</i> sp. 2 人、 <i>Klebsiella</i> sp. 1 人）
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1 人（病型 孤発性）
	後天性免疫不全症候群	1 人（病型 AIDS）
	侵襲性肺炎球菌感染症	2 人
	梅毒	2 人（病型 早期顕症 期 1 人、 無症状病原体保有者 1 人）
	播種性クリプトコックス症	1 人

1 この情報に関する御質問・御意見等がございましたら、下記まで御連絡ください。
 衛生研究所 感染症情報担当者会議(感染症疫学情報担当) TEL: 0493-59-9325 FAX: 0493-59-9613
 e-mail: p5349952@pref.saitama.lg.jp URL: <http://www.pref.saitama.lg.jp/b0714/surveillance/index.html>

2 全国の感染症発生動向に関する情報は、国立感染症研究所の感染症疫学センターホームページ(URL: <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>)で御覧になれます。

< 今週の注目される定点把握対象疾患の推移 >

図 1 流行性耳下腺炎

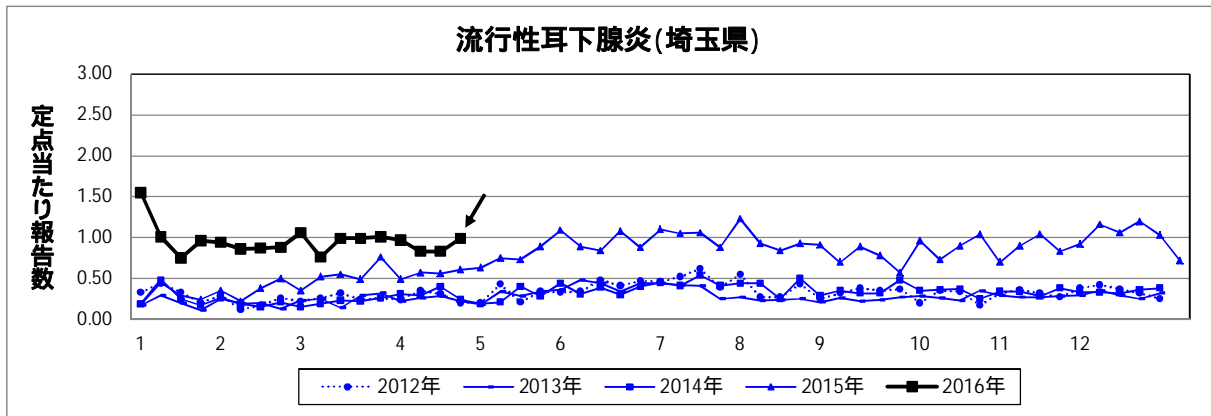


図 2 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

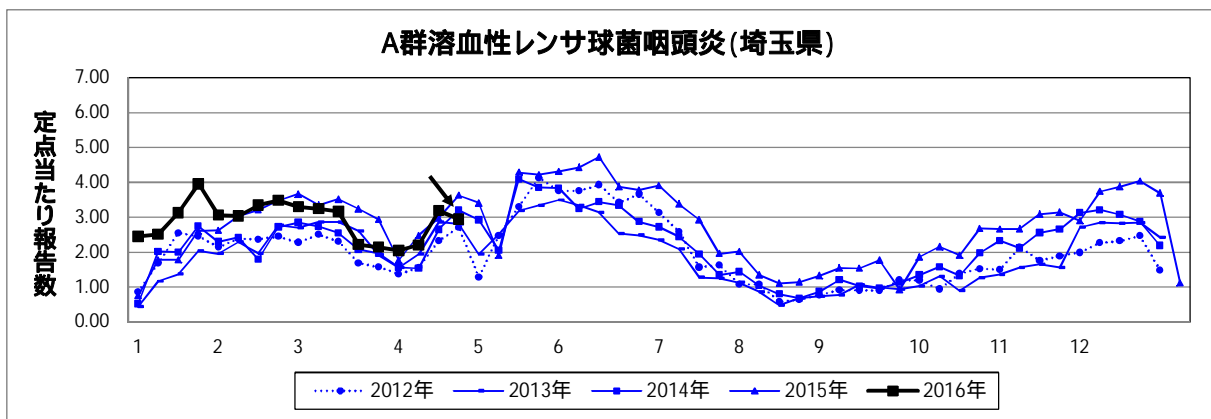
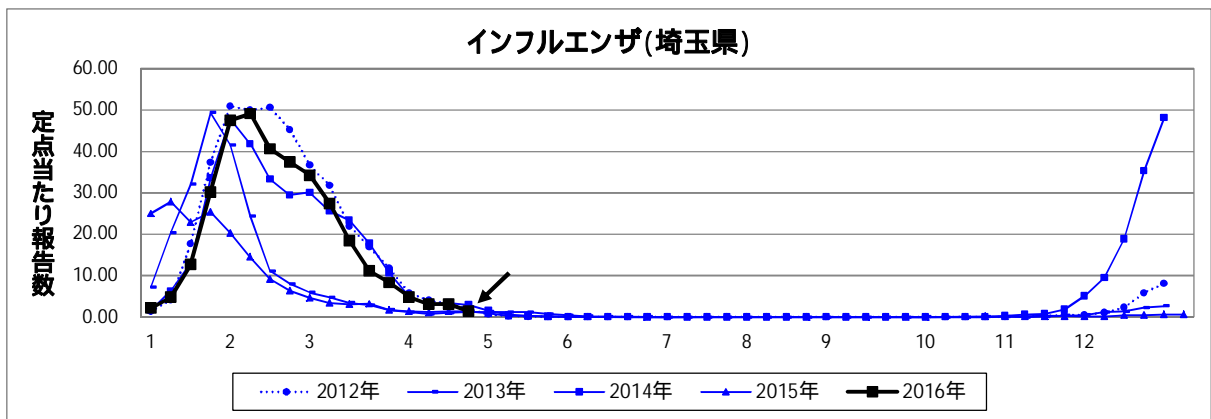


図 3 インフルエンザ



インフルエンザウイルス検出状況

川口(8人)、加須(3人)、幸手(3人)、秩父(2人)、狭山(2人)、越谷市(2人)、東松山(1人)、川越市(1人)、さいたま市(1人)保健所管内で採取された検体から、今週新たにAH1pdm09 が4件、A香港が1件、B型が18件検出された。9月(36週)以降の検出は、AH1pdm09 が132件、A香港が14件、B型が127件の計273件となった。

年齢階級別インフルエンザウイルス検出状況

2015年36週から		年齢階級									計
		0-9	10-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70歳以上		
AH1pdm09	今週検出分	2	-	-	-	2	-	-	-	4	
	累積	79 (6)	8 (2)	2 (1)	13 (2)	14 (3)	6 (1)	6	4	132 (15)	
AH3(A香港)	今週検出分	-	-	1	-	-	-	-	-	1	
	累積	6	6 (1)	1 (1)	-	-	-	-	1	14 (2)	
B型	今週検出分	7	4	1	2	2	1	-	1	18	
	累積	57 (21)	29 (7)	11 (7)	7 (3)	9 (6)	6 (4)	4 (3)	4 (1)	127 (52)	

() : 4月以降に採取された検体からの検出数を再掲

感染症発生状況(全数把握対象疾患)
(第17週)

(2016年5月6日 15:00集計)

	今週 届出	累 計		今週 届出	累 計
一類感染症					
エボラ出血熱			ペスト		
クリミア・コンゴ出血熱			マールブルグ病		
痘そう			ラッサ熱		
南米出血熱					
二類感染症					
急性灰白髄炎			中東呼吸器症候群(MERS)		
結核*	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)		
ジフテリア			鳥インフルエンザ(H7N9)		
重症急性呼吸器症候群(SARS)					
三類感染症					
コレラ			腸チフス		1
細菌性赤痢		2	パラチフス		
腸管出血性大腸菌感染症		7			
四類感染症					
E型肝炎		8	東部ウマ脳炎		
ウエストナイル熱			鳥インフルエンザ(H5N1を除く)		
A型肝炎		2	ニパウイルス感染症		
エキノкокクス症			日本紅斑熱		
黄熱			日本脳炎		
オウム病			ハンタウイルス肺症候群		
オムスク出血熱			Bウイルス病		
回帰熱			鼻疽		
キャサナル森林病			ブルセラ症		
Q熱			ベネズエラウマ脳炎		
狂犬病			ヘンドラウイルス感染症		
コクシジオイデス症			発しんチフス		
サル痘			ポツリヌス症		
ジカウイルス感染症			マラリア		
重症熱性血小板減少症候群			野兔病		
腎症候性出血熱			ライム病		
西部ウマ脳炎			リッサウイルス感染症		
ダニ媒介脳炎			リフトバレー熱		
炭疽			類鼻疽		
チクングニア熱			レジオネラ症		18
つつが虫病			レプトスピラ症		
デング熱	1	6	ロッキー山紅斑熱		
五類感染症					
アメーバ赤痢	1	19	侵襲性肺炎球菌感染症	2	40
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)		3	水痘*		2
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	3	10	先天性風しん症候群		
急性脳炎		21	梅毒	2	40
クリプトスポリジウム症			播種性クリプトコックス症	1	3
クロイツフェルト・ヤコブ病	1	3	破傷風		1
劇症型溶血性レンサ球菌感染症		8	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		
後天性免疫不全症候群	1	12	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		3
ジアルジア症			風しん		1
侵襲性インフルエンザ菌感染症		2	麻しん		2
侵襲性髄膜炎菌感染症			薬剤耐性アシネトバクター感染症		2
指定感染症	該当疾患は無し				

水痘*：患者が入院を要すると認められるものに限る。

ウイルス性肝炎(A型・E型を除く)再掲	B型	C型	D型	その他
累計	2	1		

累計は診断日で集計

* 結核は月単位で集計、別に掲載します。

保健所	感染症発生動向調査		週情報		報告患者数					保健所別			平成28年4月25日～平成28年5月1日)			インフルエンザ			（入院）									
	報告数	発生数	報告数	発生数	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感（口）	染（腸）	性（炎）	無菌性髄膜炎	細菌性髄膜炎	ウイルス性	（インフルエンザ）						
全	353	6	41	463	870	70	38	108	3	7	156	1	18	1	1	1	1	1	1	3	1	1	0.10	0.30	0.10	1		
川	25	-	4	54	113	8	4	13	3	7	0.99	0.03	0.45	0.10	0.10	0.30	0.10	0.30	0.10	0.30	0.10	0.10	0.30	0.10	0.30	0.10	1	
朝	1.33	0.07	0.14	2.36	7.14	0.43	0.07	1.00	-	-	0.43	-	3.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鴻	46	-	6	40	47	10	1	5	-	-	7	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
東	15	-	1	21	31	3	1	7	2	-	12	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山	1.88	-	0.20	4.20	6.20	0.60	0.20	1.40	0.40	-	2.40	-	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
秩	2	-	-	4	-	-	-	2	-	-	1	*	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
父	0.40	-	-	1.33	-	-	-	0.67	-	-	0.33	*	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
本	5	-	1	11	5	2	2	2	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
庄	0.71	-	0.25	2.75	1.25	0.50	0.50	0.50	-	-	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
熊	28	-	1	48	70	6	1	2	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
谷	2.00	-	0.11	5.33	7.78	0.67	-	1.11	0.22	-	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
加	18	-	-	5	16	4	-	3	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
須	1.80	-	-	0.83	2.67	0.67	-	0.50	0.33	-	0.17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
加	12	-	-	11	22	3	2	5	-	-	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
春	1.33	-	-	2.20	4.40	0.60	0.40	1.00	-	-	2.80	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
日	13	1	7	18	10	1	2	6	-	1	33	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
部	1.00	0.13	0.88	2.25	1.25	0.13	-	0.25	0.75	0.13	4.13	-	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
幸	15	-	-	5	32	6	-	1	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
手	1.50	-	-	0.83	5.33	1.00	-	0.17	-	-	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
戸	29	-	4	32	77	2	1	8	-	2	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
坂	1.71	-	0.36	2.91	7.00	0.18	-	0.09	0.73	0.18	2.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
草	33	-	9	37	89	10	1	2	7	1	17	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
加	1.27	-	0.53	2.18	5.24	0.59	0.06	0.12	0.41	0.06	1.00	-	0.60	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山	7	1	-	54	42	-	-	3	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
川	0.54	0.13	-	6.75	5.25	-	-	0.38	0.75	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
越	15	1	3	27	12	1	1	2	6	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
谷	1.15	0.13	0.38	3.38	1.50	0.13	0.13	0.25	0.75	0.38	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
さい	62	2	3	63	204	8	-	10	27	-	24	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
たま	1.59	0.08	0.12	2.52	8.16	0.32	-	0.40	1.08	-	0.96	-	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
市	0.00	-	-	鳥インフルエンザを除く	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
（	-	-	-	真菌性を含む	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
）	0.00	-	-	オウム病を除く	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
				5月																								
				6日																								
				13:00集計																								

#1 鳥インフルエンザを除く
#2 真菌性を含む
#3 オウム病を除く

感染症発生動向調査 週情報 報告患者数 年齢別 (第17週 平成28年4月25日～平成28年5月1日)

	合計	-6ヵ月	12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-79歳	80歳～
インフルエンザ #1	353	2	-	19	5	19	11	16	25	28	23	17	50	33	15	29	33	16	4	4	4
合計	-6ヵ月	12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-79歳	80歳～	
RSウイルス感染症	6	-	2	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	41	-	2	16	7	3	7	3	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	463	-	-	8	23	29	43	71	72	45	52	22	64	3	31	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎	870	6	66	124	93	91	97	80	50	45	42	25	64	18	69	-	-	-	-	-	-
水痘	70	-	3	8	5	3	9	12	9	10	7	1	2	-	1	-	-	-	-	-	-
手足口病	9	-	2	3	2	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	38	-	-	-	-	1	8	4	4	5	4	5	5	-	2	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	108	2	40	60	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	7	-	2	1	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	156	-	1	3	11	15	14	21	24	17	14	14	22	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	-6ヵ月	12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-79歳	80歳～	
急性出血性結膜炎	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
流行性角結膜炎	18	-	1	1	-	2	-	1	-	-	1	1	1	2	1	4	2	-	-	-	1
合計	0歳	1-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-24歳	25-29歳	30-34歳	35-39歳	40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70歳～					
細菌性髄膜炎 #2	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 #3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	3	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(入院)インフルエンザ	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-

表中の数値は各定点からの報告数 (- : 0)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

全国・関東情報 第 15週

(4月11日～4月17日)

平成28年5月9日

インフルエンザの定点当たり報告数は第7週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は秋田県(15.13)、岩手県(13.67)、青森県(13.65)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は254例と前週と比較して減少した。都道府県別では46都道府県から報告があり、年齢別では0歳(10例)、1～9歳(91例)、10代(13例)、20代(1例)、30代(7例)、40代(2例)、50代(10例)、60代(17例)、70代(38例)、80歳以上(65例)であった。

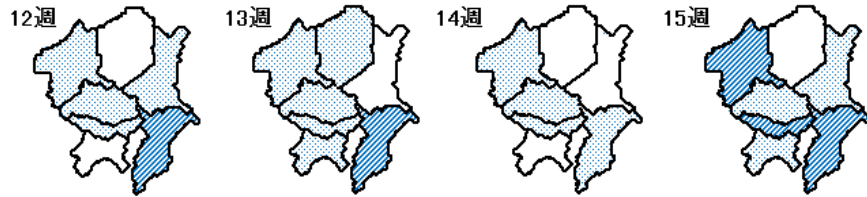
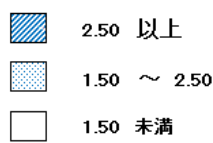
RSウイルス感染症の報告数は633例と増加した。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約80%を占めている。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別の上位3位は石川県(0.72)、鹿児島県(0.71)、佐賀県(0.70)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は山形県(6.00)、鳥取県(5.63)、北海道(5.21)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は鹿児島県(10.80)、島根県(10.74)、大分県(10.19)である。水痘の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は大分県(0.92)、沖縄県(0.76)、滋賀県(0.63)である。手足口病の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は沖縄県(0.74)、佐賀県(0.17)、宮崎県(0.14)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別の上位3位は山形県(1.48)、島根県(0.96)、三重県(0.84)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してやや多い。都道府県別の上位3位は宮崎県(3.53)、山形県(3.34)、石川県(2.41)である。

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は静岡県(1.00)、福島県(0.86)、福井県(0.83)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は増加した。46都道府県から340例報告があり、年齢別では0歳(28例)、1～4歳(240例)、5～9歳(57例)、10代(6例)、30代(2例)、40代(1例)、60代(3例)、70歳以上(3例)であった。

<関東情報>

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は、群馬県(3.03)、千葉県(2.85)、東京都(2.81)からの報告が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



平成28年 15週

		全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
インフルエンザ #1	報告数	25,007	4,915	405	226	333	779	792	1,469	911
	定点当たり	5.06	3.27	3.38	2.97	3.51	3.09	3.70	3.57	2.70
RSウイルス感染症	報告数	633	72	1	1	-	11	8	34	17
	定点当たり	0.20	0.08	0.01	0.02	-	0.07	0.06	0.13	0.08
咽頭結膜熱	報告数	841	188	18	7	10	43	30	40	40
	定点当たり	0.27	0.20	0.24	0.15	0.17	0.27	0.22	0.16	0.19
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	7,238	2,296	140	61	176	354	382	722	461
	定点当たり	2.30	2.43	1.87	1.27	3.03	2.21	2.85	2.81	2.16
感染性胃腸炎	報告数	18,257	4,743	364	103	298	694	659	1,527	1,098
	定点当たり	5.79	5.02	4.85	2.15	5.14	4.34	4.92	5.94	5.15
水痘	報告数	945	307	16	15	20	58	40	68	90
	定点当たり	0.30	0.32	0.21	0.31	0.34	0.36	0.30	0.26	0.42
手足口病	報告数	107	27	1	2	4	5	2	8	5
	定点当たり	0.03	0.03	0.01	0.04	0.07	0.03	0.01	0.03	0.02
伝染性紅斑	報告数	1,155	251	20	19	23	33	55	56	45
	定点当たり	0.37	0.27	0.27	0.40	0.40	0.21	0.41	0.22	0.21
突発性発しん	報告数	1,502	459	25	23	30	90	59	131	101
	定点当たり	0.48	0.49	0.33	0.48	0.52	0.56	0.44	0.51	0.47
百日咳	報告数	48	13	2	1	2	2	3	2	1
	定点当たり	0.02	0.01	0.03	0.02	0.03	0.01	0.02	0.01	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	116	14	-	-	2	4	1	4	3
	定点当たり	0.04	0.01	-	-	0.03	0.03	0.01	0.02	0.01
流行性耳下腺炎	報告数	2,589	659	67	23	26	132	164	108	139
	定点当たり	0.82	0.70	0.89	0.48	0.45	0.83	1.22	0.42	0.65
急性出血性結膜炎	報告数	6	3	-	-	-	1	-	-	2
	定点当たり	0.01	0.01	-	-	-	0.02	-	-	0.04
流行性角結膜炎	報告数	381	155	13	5	7	14	18	17	81
	定点当たり	0.55	0.75	0.76	0.42	0.50	0.34	0.53	0.44	1.62
細菌性髄膜炎 #2	報告数	8	2	-	-	-	-	-	2	-
	定点当たり	0.02	0.03	-	-	-	-	-	0.08	-
無菌性髄膜炎	報告数	20	5	1	2	-	-	1	1	-
	定点当たり	0.04	0.06	0.08	0.29	-	-	0.11	0.04	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	144	27	3	4	5	4	3	8	-
	定点当たり	0.31	0.34	0.23	0.57	0.63	0.40	0.33	0.33	-
クラミジア肺炎 #3	報告数	6	1	-	-	-	-	-	-	1
	定点当たり	0.01	0.01	-	-	-	-	-	-	0.11
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	340	29	4	2	4	4	1	12	2
	定点当たり	0.72	0.36	0.31	0.29	0.50	0.40	0.11	0.50	0.22

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(-0.00)

MYナビ 彩の国

感染症発生動向調査 2016年

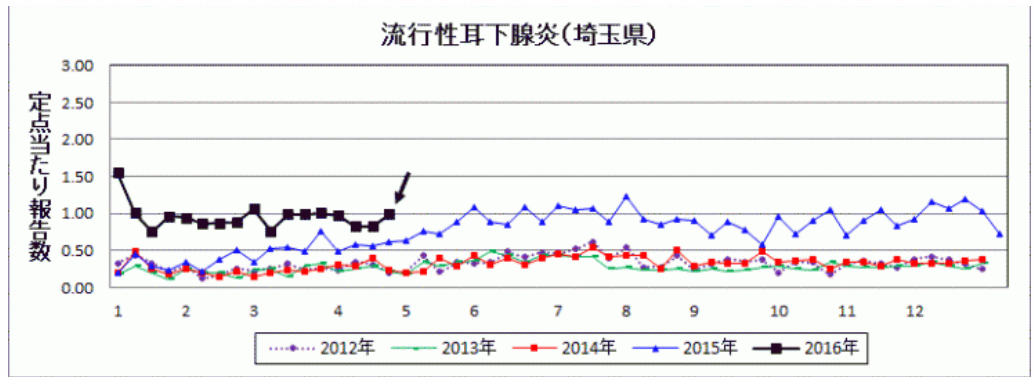
- [感染症の流行状況 2016年 第1週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第2週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第3週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第4週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第5週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第6週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第7週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第8週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第9週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第10週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第11週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第12週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第13週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第14週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第15週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第16週](#)

感染症の流行状況 2016年 第17週

2016年第17週（平成28年4月25日～5月1日）の要点 平成28年5月9日

流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は前週より増加しました。外出後の手洗い・うがいとともに、十分な休養をとるよう心がけてください。また、お子さんの体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早目に受診してください。

- [インフルエンザに関する情報はこちらをご覧ください。](#)
- [麻疹に関する情報はこちらをご覧ください。](#)
- [風しんに関する情報はこちらをご覧ください。](#)



感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
インフルエンザ	↓	★★	伝染性紅斑	→	★
RSウイルス感染症	→	★	突発性発しん	→	★
咽頭結膜熱	→	★★	百日咳	→	★
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	→	★★★	ヘルパンギーナ	↑	★
感染性胃腸炎	→	★★	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	↑	★★
水痘(みずぼうそう)	→	★	急性出血性結膜炎	→	★
手足口病	↑	★	流行性角結膜炎	↑	★

*1. 推移、流行状況は、県内全域の傾向です。 *2. 推移は2週間前からの傾向を示します。(→:増減無し、↑:増加、↓:減少) *3. 流行状況は今週の流行を示します。(小さい←★、★★、★★★→大きい)

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

全国の感染症発生動向状況については、国立感染症研究所のホームページ「[感染症疫学センター](http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html)」(アドレス <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>)でご覧になれます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。



埼玉県のマスコット コバトン